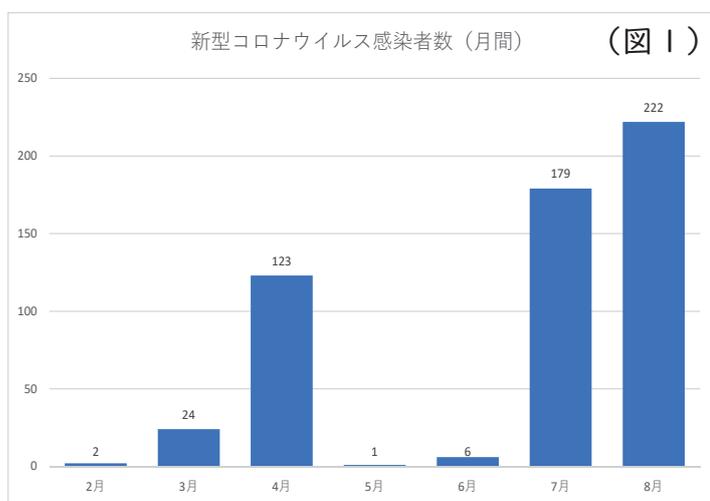


数字から見る新型コロナウイルス感染症

令和2年2月26日に岐阜県内で新型コロナウイルス感染症の陽性患者が確認され、約6ヶ月が経過しようとしています。現状、第1波が収まり第2波の真っ只中にいるわけですが、ここまで公開されている様々な数値をグラフ化し、視覚的に新型コロナウイルス感染症を見てみましょう。

なお、この記事の中では第1波を2月～6月、第2波を7月～と仮定してグラフの解説をしています。日々数値が変動することをご承知おきください。(追記：第2波非常事態宣言は9/1に解除されました)



まずは現在までの感染者数を月ごとにまとめたグラフです(図1)。2月の発生から3月末～4月に急激に増え、5月の大型連休の外出自粛などで一旦感染者数の減少が見られました。数値の詳細を見ると5月は2日だけ感染者が確認され、以後約1ヶ月は感染者が確認されませんでした。

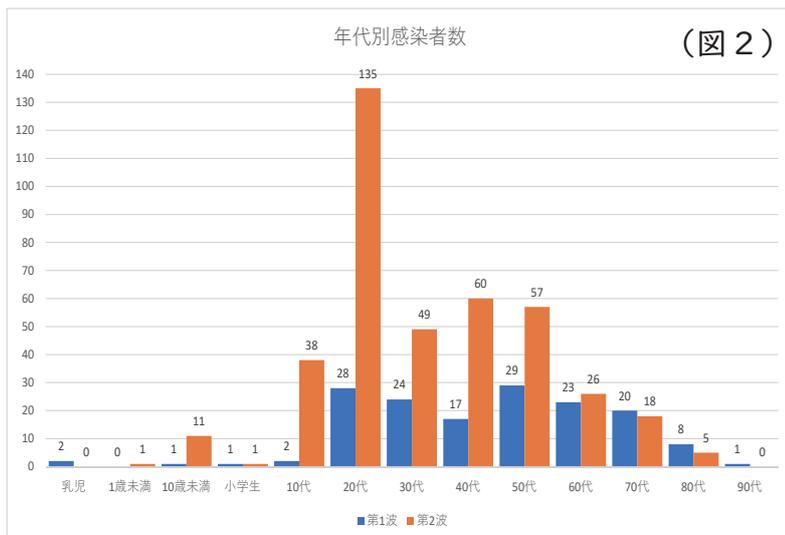
しかし、7月に入り陽性患者が再び確認され始め、7月下旬には1日の感染者数が10～20名を超える日が続き、7月29日には過去最高の25名が確

認されました。7月だけで第1波を上回るスピードで増え続け、8月下旬でも感染者数の報告は途切れることがありません。8月はこれまでの数値をさらに超えています。

続いてのグラフは第1波と第2波の感染者を年代別に表したものです。(岐阜県オープンデータを活用)(図2)

お気づきのように、第2波ではニュースなどで話題になったように、若い世代(10代～)の感染者数増加が特徴的です。とくに20代の感染者数が約4.8倍となっています。

さらに、家族間での感染例報告もありますので、改めて家族ぐるみで感染予防に努めていただきたいと思います。



最後に、この季節は感染症予防のマスク着用により、普段以上に熱中症の危険性が高まります。(令和2年6月～8月までに、熱中症(疑い含む)で救急搬送された方は、992名) こまめな水分補給、エアコンの使用、炎天下の屋外活動などに注意し、感染症・熱中症予防に取り組みましょう。



岐阜県感染警戒 QR システム利用してますか？

岐阜県感染警戒 QR システムとは

不特定多数の方が利用する岐阜県内（岐阜市を除く）の店舗、集客施設、イベントなどで感染者が発生した場合、同じ日に訪れていた方にメールを送信し、必要な対応を促すことにより、感染拡大を防止するシステムです。「岐阜県ホームページより」

※岐阜市内の店舗、施設、イベントについては「岐阜市 with コロナあんしん追跡サービス」が運用されています。

利用方法は、どちらも施設・店舗等に掲示されているQRコードを読み取り、メールアドレスを登録。登録完了のメールを受け取れば手続きは完了です。



このシステムでは登録した利用日とメールアドレス以外の情報（氏名、住所、位置情報など）は収集されません。また、登録したメールアドレスは60日後に自動消去されます。

もし、利用日と同じ日に新型コロナウイルス感染者が施設等を来訪していた場合、お知らせのメールが届きます。

※感染者発生時メール（左のメール例）が届いても、慌てることなく、ご自身の体調管理（発熱や咳、倦怠感など）に注意してください。



あなたが来訪された岐阜県内の施設（又はイベント）を、新型コロナウイルスの感染者が、同じ日に来訪されていたことが判明しましたので、お知らせします。
同じ施設に来訪されていても、どの程度近くにおられたかはわかりませんので、まずは、体調管理に十分に注意いただき、体調の悪化が現れた場合は、最寄りの保健所にご相談願います。

（メール例）



簡易的にシステムの概要を説明した自主製作動画を紹介いたします。スマートフォンなどでQRコードを読み取るとYouTubeに接続されます。



生活に便利な機械ご存じですか？（画像提供：株式会社自立コム）

聴覚障がい者にとって、日常生活で不便と感ずることは多々あるかと思ひます。そこで、こんな機械があると普段の生活が楽になったり、便利になるものをいくつかご紹介いたします。

左は振動式目覚まし時計の紹介、右は光でさまざまな情報をお知らせしてくれるシステム例です。これらの機器は、ご自宅で1週間試すことが可能です。購入前に大きさや機能の確認ができますので、ぜひご利用になってみてください。詳しくは株式会社自立コムのホームページをご覧ください。

自立コム 検索

目覚まし時計

置き型タイプ



強振動

携帯型タイプ



弱振動

腕時計タイプ



光でお知らせ

発信器



赤ちゃんの声

発信器



火災警報器の音

発信器



FAXなどの着信音

受信器

発信器



インターホンの音

新型コロナウイルス接触確認アプリ (COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application

厚生労働省から2020年6月19日に、新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA: ココア)が公開されました。

自身のスマートフォンにアプリをインストールし、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth: ブルートゥース)を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができます。

インストール可能なスマートフォンはiPhone 端末(iOS13.5以上)、Android 端末(Android6.0以上)となっています。ご利用のスマートフォンによっては、インストールができない場合もございます。

厚生労働省ホームページ内、アプリ利用者のQ & Aページより。

【問16 アプリでは、どのような通知がきますか】

新型コロナウイルス感染症の陽性者が、本人の同意のもと、陽性者であることを登録した場合に、その陽性者と過去14日間に、概ね1メートル以内で15分以上の近接した状態の可能性があった場合に通知されます。通知を受けた後は、ご自身の症状などを選択いただくと、帰国者・接触者外来等の連絡先が表示され、検査の受診などが案内されます。

アプリ利用者向けQ & Aの全文、アプリのインストールは下記のQRコードをご利用ください。

1メートル以内、15分以上の接触した可能性があった場合



利用者Q & A



Android 版



iOS 版

レジ袋有料化制度について

2020年7月1日から開始されたレジ袋有料化。袋の大きさによって3円または5円などの提示がされているのを、皆さんもご存じかと思います。有料化に伴い全ての買い物袋が有料化になった訳ではなく、素材や形状によって分類されています。

有料化の対象となる買い物袋は、購入した商品を持ち運ぶために用いる、持ち手のついたプラスチック製買物袋。紙袋や布の袋、持ち手のない袋は対象外となります。

さらに環境性能が認められ、その旨の表示があるものについては、有料化の対象外となっています。



制度対象

プラスチック製買物袋



制度対象外

持ち手のない袋 紙袋・布の袋



有料化対象外

環境性能が認められ、その旨の表示がある

- ①厚みが50マイクロメートル以上のもの
- ②海洋生分解性プラスチックの配合率100%のもの
- ③バイオマス素材の配合率が25%以上のもの

ふれあい week 開催しました

令和2年8月19日(水)～24日(月)の期間で、ふれあい week を開催しました。年度初めから新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念され、話し合いを重ねながら、今年度は規模を縮小して開催する方向で準備などを進めました。



さまざまな感染対策(検温、体調確認、県感染警戒QRシステムの登録など)を講じ、イベントを企画しましたが、結果として開催間際に大半を中止する事態となってしまいました。イベントに申し込みをされていた方々には、ご迷惑をおかけいたしました。

次年度は新型コロナウイルス感染症も落ち着き、例年通りのイベント開催ができるよう願うばかりです。

関係団体の方々には、間際のお願いにも関わらず団体紹介データをご提供いただき、ありがとうございました。この場を借りて御礼申し上げます。

生活講座開催(頭を使って老化予防)



新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、中止となっていた生活講座が7月19日(日)に開催できました。感染症対策のため、参加人数の制限をさせていただき13名の参加となりました。当日は、体温計測、手指やテーブルなどのアルコール消毒を実施。参加者のご協力もあり、スムーズにスタートすることができました。

今回は、まず、全都道府県と県庁所在地を問題用紙に書いていただきました。知ってるようで意外と知らないものが多かったようです。答

え合わせの時には読み方も含めて学んでいただきました。

続いては岐阜県の市町村名を書く問題。これも皆さん戸惑っている様子でした。例えば、『岐阜』⇒『ぎふ』・『土岐』⇒『とき』濁音があるのか?ないのか?。

聞こえない人は読話に頼り濁音の有無には気づきにくいので、その点も学んでいただきました。また漢字の読み違いをされている方もみられました。

今回の内容は、簡単なようで意外と悩む問題が多く、参加者からは『難しかった。でも楽しかった』『頭が痛いよ。でも勉強になった』などうれしいコメントもありました。

各養成講座等の進捗状況報告

岐阜県手話通訳者養成講座	7月11日(土)より講座開始
手話通訳者全国統一試験対策講座	7月11日(土)より講座開始
岐阜県要約筆記養成講座	8月30日(日)より講座開始
手話奉仕員向けスキルアップ講座	9月5日(土)より講座開始



LINE



facebook



ブログ

左のQRコードを利用すると、情報センターのブログ、LINE、Facebookに簡単にアクセスできます。ぜひご利用下さい。

